



氣田 量子
(自民公明クラブ)

東地区の道路を整備し交通安全対策を

感応式信号機への交換等、協議を進める

議員 交通安全対策のため、総合衣料ヤマダ東

店から北に延びる市道と県道三沢十和田線との丁字路交差点をどのように整備していくのか。

市長 信号機の押しボタン式から感応式への取りかえを、警察署等と協議したいと考えています。

橋の拡幅整備は、関係機関と協議していきます。

議員 周辺の稲生川に、橋をかけて自動車が通れるようにしては。

建設部長 川を挟んだ南北の交差点間隔が狭く、

交通処理が難しいことや、警察の指示で市道側の交差点部を通行止めしなければならなくなり、住民の合意形成が必要となること等から、計画検討には至っていません。

議員 自転車や歩行者用の橋をかける考えは。

建設部長 移動性の確保や、交通弱者対策として有効なので、可能性を県と協議します。



交通事故・渋滞の防止を

を目指します。

議員 死亡に関する手続きをまとめて扱う窓口「おくやみコーナー」を設けたり、窓口案内のコンシエルジュをふやしたりする考えは。

民生部長 コーナーを設置する考えはありませんが、案内職員の配置で、安心して手続きができるよう体制を整備します。

議員 小中学校のトイレの洋式化が遅い。特に災害時には避難所にもなる体育館のトイレの洋式化は防災の観点から大事だ。予算をふやして洋式化を加速する考えは。

議員 市役所新庁舎の窓口は、市民にたらい回し感を持たれないようなものになるか。

民生部長 ワンストップ窓口はありませんが、市民の手続きが多い窓口担当課の1階への集約、総合案内カウンターを設置、案内職員の配置等で、市民が利用しやすい体制

をめざしています。

都市計画公園の今後のあり方は

憩い・防災の機能を充実させる



櫻田 百合子
(市民連合クラブ)

の充実を図りながら、適切な維持管理と施設整備に取り組みます。

議員 今後の公園整備の計画は。

建設部長 新たな整備計画はありません。

議員 公園に新たな遊具を設置する考えは。

建設部長 利用者の安全を第一に遊具の点検、修繕等を行って状況で、高額の遊具設置への対応はできていません。耐用年数を超えた遊具等があれば取りかえとあわせ検討したいと考えています。

議員 限られた予算の中でも計画的に遊具の整備・設置を進め、子供を産み育てたいと思えるまちづくりを進めてほしい。

議員 公園を取りまく状況や、その必要性、求められている役割は変化している。当市は将来的に持続可能なまちの実現を目指しているが、これからのまちづくりにおける都市計画公園のあり方は。

議員 公園を取りまく状況や、その必要性、求められている役割は変化している。当市は将来的に持続可能なまちの実現を目指しているが、これからのまちづくりにおける都市計画公園のあり方は。

市長 住民の憩いの場、災害時の避難場所や防災拠点としての役割が求められるので、今後機能

を大きく、今後機能



志道館～新施設の構想に市民の声を～

議員 (仮称) 志道館の整備計画は。

教育部長 公共施設個別管理計画に基づき、今年度は基本構想を策定し、来年度以降、基本設計・実施設計・建設と進め、2023年に完成させる予定です。

議員 整備に当たり市民の意見を聞くため、市民会議を開催したようだが、その開催状況は。

教育部長 9月に第1回目を開催しました。今後は11月、来年1月に開催し、最終意見書を取りまとめる予定です。

議員 市民会議の当日に委員に資料が渡されると聞いた。あらかじめ資料を配付し、各委員がそれぞれの所属団体等で議論した上で会議に臨むことが必要だ。

また、同じく解体予定の勤労青少年ホーム体育館の利用状況も調査し、武道だけにとらわれず、実情に配慮した基本構想の策定を要望する。

また、同じく解体予定の勤労青少年ホーム体育館の利用状況も調査し、武道だけにとらわれず、実情に配慮した基本構想の策定を要望する。

また、同じく解体予定の勤労青少年ホーム体育館の利用状況も調査し、武道だけにとらわれず、実情に配慮した基本構想の策定を要望する。